

---

# Alice and Humpty

琴月

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Alice and Humpty

### 【Zコード】

Z6822D

### 【作者名】

琴月

### 【あらすじ】

白いウサギを追いかけてアリスは穴に落ちてしまいます。そこで出会ったハンプティー・ダンプティー。アリスが酷い・・・英語のトコが本文です。「英語読むの吐き気がする」等読みたくない人は訳したトコだけ読んで下さい。

(前書き)

コンチワ。

琴月です。

英語の教科書に載つてた「Alice and Humpuy」。

授業中ヒマだつたんで日本語に訳して書いてみました。（大幅に書き足し。）

ヒマだつたら英語の本文も微妙に読んでやってください。

本文は健全ですから！！

んじや。ヨロシクオネガイシマス

「やつぱり塩とコショウをふって丸焼きかしら？」

Alice saw a rabbit.

The white Rabbit said, "I'm late."

She followed him into a hole and disappeared.

アリスは白いウサギを見ました。

そのウサギは「遅刻だ。遅刻だ。殺される」と言つて走つて行つてしましました。

「誰が焼いて食べるのかしら」と興味をもつたアリスはウサギに付いて行きます。

Doun ,doun ,doun .

Alice went down the hole .

「それとも茹でたりするのかしら？」

アリスはもう皿にウサギを食べることしか頭にありません。

ウサギを追いかけてアリスは迷いも無しに穴の中に入つていきました。

食べ物の力恐るべし。

下へ、下へ、下へ。

アリスは穴の中をひたすら落ちていきます。

Did she go to the center of the earth?

No, she didn't. She went to a strange place.

She went to a wonderland.

彼女は地球の真ん中に来てしまつたのでしょうか？

いいえ。違います。そんなことはありません。

だつてそんなことがあつたらアリスは溶けて消えるか  
グチャグチャに潰れて死んでしまいます。

彼女は見慣れない場所に着きました。

そう。アリスは不思議の国へ來たのです。

A l i c e   s a w   a   b i g   e g g   o n   h i g h   w  
a l l .

T h e   e g g   s a i d , " I ' m   h u m p t y   D u m  
p t y . W h a t ' s   y o u r   n a m e ? "

" M y   n a m e   i s   A l i c e . " S h e   s a i d .

" A l i c e ?   W h a t   d o e s   i t   m e a n ? "

" D o e s   a   n e m e   m e a n   s o m e t h i n g ? "  
S h e   a s k e d .

" O f c o u r s e   i t   d o e s . M y   n a m e   m e  
a n s   m y   s y a p e "

アリスは見ました。

高い壙の上に乗つた気持ち悪い卵を。

その卵は言いました。

「俺はハンプティー・ダンプティー。お前の名前は?」

「私はアリス。」

とアリスは答えました。

「アリス? それは何だ?」

と、ハンプティー。

「馬鹿じゃないの? 私の名前に決まってるでしょ。」「一億円って日本円で何円?」つて

聞いてるようなモンじゃないの。話ちやんと聞いとけ。馬鹿。」

(何故にイギリス通貨を例えにしない。)

「ところでハンプティー・ダンプティーは何かを意味してたんでしょ? 」

「昔聞いたことある。」

まくし立てるアリス。

「勿論。俺の名前の意味は「形」だ。」

「意味が分からないわね。」

「あなたの形が人間離れし過ぎて氣色悪い」って言いたいんだら分かるけど。」

(アリス酷ツ。

"Please come down, Humpty," said Alice.

"No," said humpty.

"Be careful then," said Alice.

"Do you know this song?"

Humpty Dumpty sat on wall.  
Humpty Dumpty had a great fall.

"Stop!" cried Humpty.

"Don't sing that terrible song.  
I don't like it."

「おい、氣色悪い卵。降りて来いよ。」

と、アリス。

「ヤダね。」

と、ハンパーティー。

「それなら氣をつけな。こんな歌知ってるか？」

歌い始めたアリス。

ハンパーティー・ダンパーティーは塀の上。

ハンパーティー・ダンパーティーは落っこちた。

ハンパーティー・ダンパーティー死んじゃった。

「やめろ！」

「その恐ろしい歌を歌うな！

俺はその歌が嫌いだ！！」

叫んだハンパーティー。

取り乱したハンパーティーはバランスを失って塀の上から落ちてしましました。

血を大量に流しているハンパーティーを見て、アリスは

「あら、このキモイ卵。血があつたのね。氣色悪い。」

と吐き捨てましたとさ。

～終わり～



(後書き)

えっと。最後までアリガトウゴザイマス。  
アリス酷いですね。

あとハンプティー・ダンプティーの意味は（長いけど）  
「落ちた卵の形は王様の軍隊が向かっても戻らない」っていう意味  
なんだそうです。イギリスのことわざ的なモノですね。他の意味は  
「しぼれたミルク」とか日本でいうと「覆水盆に返らず」とか「破  
鏡再び照らさず」とかですね。

はい。crazylemon月の雑学コーナーでした。

評価・感想惠んで下さい。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6822d/>

---

Alice and Humpty

2010年10月15日17時47分発行